

「帰り道」から考えるモビリティ・マネジメント教育

【金沢大学人間社会学域教育学類附属特別支援学校 教諭 吉岡学】

夕暮れになると子ども達は、学校から小さな冒険をしながら楽しく家に帰っていく。また、大人たちは、仕事の疲れをいやす為に酒場などに寄って帰っていく。このように“帰り道”は気の向くままに色々な場所へ移動（モビリティ）したり、時には普段と違った道を自分で選択したりして帰宅するものである。

これこそが、私の考えるモビリティ・マネジメント教育（以下、MM教育）の原点であると思う。一人ひとりの移動（モビリティ）を通して自発的な行動を取れるような人間の育成を可能にするのが、この“帰り道”での様々な経験ではないだろうか？

昨今、子ども達は塾通いや習い事など多忙化し、“帰り道”での様々な経験が少なくなってきた。また、知的障害を持った子ども達の場合、“帰り道”は安全確保のため学校から自宅や福祉施設間は車での送迎になっており、様々な経験が全くできない状況である。

今回、私たちは知的障害をもった子ども達が交通移動（モビリティ）を通して自発的な行動が取れるような人間の育成（MM教育）のための教育実践をおこなってきた。この実践は、知的障害をもった子ども達に疑似的に“帰り道”の様々な経験をしてもらい、交通ルールなどを学んでいくものであった。その結果、これらの経験がMM教育で非常に重要な要素を含んでいる”ということが明らかになった。

今後も、普段行われている何気ない“帰り道”の経験こそ私たちは大切にしていきたいと思う。

※本寄稿は、下記URLからファイルとしてダウンロードしていただけます。

http://www.mm-education.jp/magazine/MMedu_mailmaga21.pdf

2. 交通環境学習の取り組み

(1) 交通環境学習開催のお知らせ

■近畿運輸局では、中学生を対象にした「みて、きいて、物流を体験しよう！」を開催（豊中市）

近畿運輸局では、次世代を担う子供達に普段接する機会が少ない「物流」について理解を深めてもらい、将来の職業選択の参考としてもらうことを目的に、豊中市立第七中学校の2年生 約120名を対象に、同校で物流に関する出前授業、「フェリーさんふらわあ」・「佐川急便(株)大阪湾岸センター」において施設の見学等を実施。

<https://wwwtb.mlit.go.jp/kinki/press/10pdf16-131.pdf>

■「公共交通教室(バスの乗り方教室)」の参加団体を募集（山口市）

山口市公共交通委員会(事務局：市交通政策課)は、バスの利用促進やお出かけの手段を増やすため、「公共交通教室」の参加者を募集。平成28年12月末まで。対象は高齢者団体、市内小学校、PTA、子ども会など。

<http://www.city.yamaguchi.lg.jp/cms-sypher/www/service/detail.jsp?id=19795>

■九州運輸局では、交通エコロジー教室を開催（北九州市）

10月及び11月、九州運輸局では北九州市の小学校5・6年生を対象に電車、バス、車などの乗り物を通して地球温暖化対策を学ぶ『交通エコロジー教室』を開催。

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press-20161007-buturyu.pdf>

(2) 交通環境学習開催報告

■愛珠幼稚園児と保護者に交通環境教室を実施（大阪市）

10月13日、近畿運輸局では大阪市立愛珠幼稚園年長組とその保護者を対象に大阪市交通局の協力を得て、バス乗車体験・中津営業所施設見学を実施。

<https://wwwtb.mlit.go.jp/kinki/press/10pdf16-129.pdf>

■中村学園中村女子高等学校において「公共交通マナーアップ教室」を開催（山口市）

8月30日、中国運輸局では学校法人中村学園中村女子高等学校において、全校生徒を対象にした「公共交通マナーアップ教室」を、JR西日本の協力を得て開催。

<https://wwwtb.mlit.go.jp/chugoku/release/160826001.html>

■さぬき南小学校において交通安全・省エネトラック授業を開催（さぬき市）

9月30日、香川県トラック協会、日本自動車連盟（JAF）、四国運輸局は協働して、さぬき市立さぬき南小学校において「交通安全・省エネトラック授業」を開催。

<http://wwwtb.mlit.go.jp/shikoku/newsrelease/2016/2016-1003-0950-5.html>

■ 「バスの乗り方教室」

(北海道)

北海道雨竜高等養護学校は7月20日、空知中央バスの協力のもと、バスの利用に伴うマナーの学習を実施。

<http://www.uryuukoyo.hokkaido-c.ed.jp/index.php?key=joxa306gk-87>

北海道の岩内町は9月26日、10月から予定している循環バスの運行開始に合わせ、乗車・降車の方法や時刻表の見方など、基本的なバスの乗り方を学ぶとともに、10月からの運行における運行ルートや停留所についても、実際に運行ルートを走行して紹介。

<http://www.town.iwanai.hokkaido.jp/?p=32481>

(東北)

宮城県岩沼市民の足である市民バス（通称：iバス）を気軽に利用してもらうため、町内会、幼稚園、保育所、小学校、介護福祉施設などにバスの乗り方教室を行って実施。市内を運行する市民バスとバスの運転手が出向き、市民バスの乗り方などを実際に市民バスに乗車しながらわかりやすく説明。

<http://www.city.iwanuma.miyagi.jp/kakuka/020300/020301/2016-0701-1805-28.html>

宮城県仙台市の鶴谷特別支援学校は、秋に小学部中学年を対象に生活単元学習「バスに乗って出掛けよう」を行い、市営バスに乗って買い物をした。事前学習では、バス運賃の払い方やバス車内での過ごし方、買い物の手順などを学習。

<http://www.sendai-c.ed.jp/~tsuruyou/hikarinoblog/log/eid106.html>

秋田県の由利本荘市の地域公共交通活性化再生協議会（事務局：市役所地域振興課）では、9月22日、路線バスの乗り方や車内マナーに関する説明を通じて、バスを身近に感じてもらい、公共交通の魅力向上と利用促進につなげていくことを目的とした『バスの乗り方教室』を開催。

<http://www.city.yurihonjo.lg.jp/www/contents/1475721506500/index.html>

(関東)

群馬県バス協会は県内11校の小学2年生を対象に、バスの乗り方、マナーを学ぶ「公共交通教室～バスの乗り方教室」を実施。

http://www.busnet-gunma.jp/ic-news/pdf/new_information_pdf_294.pdf

7月8日、町民センターで国土交通省栃木運輸支局、一般社団法人栃木県バス協会、ジェイアールバス関東(株)、県央地域公共交通利活用促進協議会による「バスの乗り方教室」が茂木小学校の3年生を対象に開催。児童はバスの乗降方法、乗車時のマナー、車いすでのバスの乗降方法などを体験した。

<http://www.tochigi-pubtranet.com/36.html>

西東京バスでは沿線の小学校様を対象にバスの乗り方教室を随時開催している。10月4日には八王子市立上柚木小学校の2年生対象にバスの乗り方教室を実施。

<http://www.nisitokyobus.co.jp/nishichun/work.html>

茨城県の常陸太田市立機初小学校は9月12日、バス通学者を対象とした乗り方教室を開催し、児童はICカードを使つての乗降を体験。

<http://hata26blog.blog.fc2.com/blog-entry-775.html>

(北陸信越)

新潟県の糸魚川市と糸魚川バス株式会社が共催で、バスの利用促進を図るため、バスに触れて・学んで・身近に感じてもらえるよう『バス教室』を開催。

<http://www.city.itoigawa.lg.jp/6314.htm>

新潟県南魚沼市は7月6日、中公民館を会場に交通安全講習とバスの乗り方教室を開催し、中区・目来田区の高齢者25人が参加。高齢者の安全なバス利用促進を目的として、市が公共交通整備の基本に掲げる、「自家用車がなくても安心して生活できる持続可能な環境づくり」の一環として実施。

<http://www.city.minamiuonuma.niigata.jp/picup/1467866211403.html>

(中部)

愛知県小牧市は9月25日に市民会館駐車場で、市国際交流協会の協力の下、外国人住民向けのこまき巡回バス乗り方教室を開催。教室には、ブラジル、中国、ベトナム、インドネシアなどの出身者の外国人住民、約100人が参加。

<http://www.city.komaki.aichi.jp/kotsu/kokyo/017490.html>

(近畿)

東近江市立能登川北小学校では7月15日に2年生を対象に、東近江市立市原小学校では7月19日に3、6年生を対象に交通環境学習を実施。

<http://www.pref.shiga.lg.jp/c/kotsu-s/eco-totsu/shougakusei-mm-ex.html>

(中国)

日本自動車連盟(JAF)岡山支部は8月20日、岡山電気軌道と協力し、同社岡南営業所において「バスの運転士さんから学ぼう!親子交通安全塾」を開催。岡山県内のJAF会員と小学生のグループ8組20名の参加者は、乗車・降車や運賃支払などの「バスの乗り方」、乗車前と降車後の事故防止のために、実際にバスの運転席に座って「死角の危険性」を学習。

http://jafevent.jp/area/chugoku/okayama/kaisaiekkka/1608_33_013_9.html

山口県下関市のサンデン交通は7月12日、高齢者の方を対象とした「バスの乗り方教室」を下関市立玄洋公民館で行い、西山ひまわり会を中心に約70名が参加。中国運輸局による「バスの正しい乗り方について」、山口県警による「夏の交通安全運動について」の講演ののち、バス乗車、停車時の「揺り戻し」などを実際に体験。

<http://www.sandenkotsu.co.jp/bus/archives/1103>

山口県山陽小野田市は9月27日、津布田小学校の1、2年生児童を対象に、こども市民教育推進事業の「バス教室」を開催。クイズ形式で、バスの乗り方や車内でのルール、乗車マナーなどを勉強し、その後は、実際にバスを使って乗車体験のほか、運転席から死角があることなどを学んだ。

<http://www.city.sanyo-onoda.lg.jp/soshiki/23/basukyousitu-201609.html>

島根県安来市は交通安全意識の高揚、バスの利用促進の観点から、南小学校や高齢者向けにバスの安全教室（乗り方教室）を実施。

http://www.city.yasugi.shimane.jp/busyo/shiminseikatsu/shiminsankaku/yellow_bus/0001.html

（九州）

佐賀市営バスでは、障害のある子どもたちのための「ノンステップバスの乗り方ガイド」が作成し、7月4日に佐賀市の金立特別支援学校に贈呈。贈呈に合わせてバスの乗り方教室も開き、佐賀市交通局の職員が手順を説明。

<http://sagacitybus.sagafan.jp/e810529.html>

佐賀市営バスは8月18日、佐賀女子短期大学でバスの乗り方教室を実施。介護・福祉分野への就職を目指す学生、日本の様々な文化・制度を学ぶ海外からの留学生など、多くの学生が参加。

<http://sagacitybus.sagafan.jp/e815774.html>

熊本県の水俣市では、産交バス水俣営業所の協力で、公共交通に親しみを持ってもらい、将来的な公共交通の利用につなげるため、バスの乗り方教室を開催。

<http://www.city.minamata.lg.jp/2679.html>

3. ニュース/トピック

■全国83の鉄道事業者から沿線児童に安全啓発グッズを配布！

日本民営鉄道協会では、“秋の全国交通安全運動”にあわせ、「安全啓発グッズ」を作成し、協会加盟会社など全国83の鉄道事業者を通じて各社沿線の幼稚園児や小学校の児童などに配布。

<http://www.mintetsu.or.jp/association/news/news28-10.pdf>

■とちぎエコ通勤 week

栃木県では、通勤時における渋滞緩和や地球温暖化防止、並びに公共交通利活用意識の高揚を目的として、県及び市町並びに民間事業所が一斉にエコ通勤に取り組むとちぎエコ通勤 week を実施。

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/h03/eco-tsukin/20160720-lets-start-eco-tsukin.html>

■横浜市交通局、ポスターコンクールを実施

横浜市交通局では、席のゆずりあいを始め、車内の座席利用、携帯電話の取扱いなどの乗車マナー向上に努めており、その一環として、小学生を対象に「市営地下鉄・市営バスの乗車マナー」及び「公共交通の利用促進」をテーマとしたポスターコンクールを実施。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/koutuu/kigyo/newsttopics/2016/news/n20160713-8211-01.html>

■エコモビ推進運動参加事業者・団体の募集について【新潟市】

新潟市は、11月をエコモビ推進運動の実践期間とし、期間中にエコモビを実践することができる事業者・団体を募集（募集期間は9月15日～11月15日）。

<https://www.city.niigata.lg.jp/kurashi/kankyo/oshirase/ecomobi.html>

■長野県伊那市、利用促進とが合併記念にバス乗り放題デー

長野県伊那市は、伊那市・高遠町・長谷村の3市町村合併10周年を記念して市内の路線バスに無料で乗車できるバス乗り放題デーを8月15日に実施。10月23日、来年3月24日にも行う予定。

http://www.inacity.jp/kurashi/kotsu_jikokuhyo/kotsu_news/20160727norihodai.html

■兵庫県でフリーバスきっぷ社会実験

9月1日から11月30日まで、兵庫県内4エリアでバスが自由に乗り降りできる社会実験「バス旅ひょうご2016キャンペーン」を実施。

<http://www.hyogobus.or.jp/news/160901.pdf>

■「鉄道の日 はんしんまつり 2016」

阪神電気鉄道は 11 月 3 日、尼崎車庫で「鉄道の日 はんしんまつり 2016」を開催する。尼崎車庫での開催は 4 回目で、今年は新たに電車と綱引きや連結作業体験を行うほか、「阪神車両ミュージアム」と題し、車両の歴史と最新の 5700 系車両のブルーリボン賞受賞までの道のりの展示も行う。

<http://www.hanshin.co.jp/hanshimatsuri/>

■四国まるごと公共交通利用促進キャンペーン 2016

公共交通を「もっと気軽に、もっと身近に」感じてもらえるよう、四国公共交通利用促進協議会は「四国まるごと公共交通利用促進キャンペーン 2016(9 月 17 日～10 月 22 日)」を実施。期間中、地方自治体、国、公共交通事業者、NPO 等が協力して、各地で公共交通に親しむイベントを開催。

<http://www.tb.mlit.go.jp/shikoku/eco/eco2016.html>

■福岡県公共交通利用促進キャンペーン

福岡県は 9 月 20 日の「バスの日」と 10 月 14 日にちなみ、9 月 17 日から 10 月 31 日までの期間を公共交通利用促進キャンペーン期間として、各種イベントを実施。ふくおかのりものスタンプラリーやバス・鉄道フェスタ in くるめ 2016 を実施中。

<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/koukyoukoutsuu-campaign-event.html>

■佐賀県武雄市、オーダーメイド時刻表サービス開始

佐賀県武雄市は 9 月から、個人のニーズに応じてバスの時刻表を作成するサービスを本格的に実施。希望する発着点を聞き、市内で運行している 4 社の時刻表を調べ、出発時刻や料金、所要時間などの一覧表作成。運行会社に赤字補てんしているバスの利用促進を狙う。

<http://www.city.takeo.lg.jp/benri/seikatsu/kotsu/003004.html>

■ゆいレール 1 日乗車券に食事券と体験イベント無料券

沖縄都市モノレールは、ゆいレール 1 日乗車券に、那覇市国際通りのエンターテインメント施設 H A P I N A H A (ハピナハ) の食事券と体験イベント無料券が付いたチケットが同施設と沖縄都市モノレール各駅で実施した。

<http://www.yui-rail.co.jp/info/index.cgi?mode=detail&code=544&pline=10>

4. イベント、フォーラム、セミナー等の開催内容

- 地域公共交通のあり方を考えるシンポジウム2016 in 九州
～熊本の復興に向け、地域公共交通が果たす役割～

日時：2016年10月26日（水）13:00～17:30

場所：TKP ガーデンシティ博多新幹線口5階プレミアムホール

主催：九州運輸局

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/press/2016-1003-1835-4-kikaku.htm>

- 地域公共交通活性化セミナー2016 in 福岡

日時：2016年10月27日（木）9:30～12:20

場所：TKP ガーデンシティ博多新幹線口5階プレミアムホール

主催：九州運輸局

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/press/2016-1003-1835-4-kikaku.htm>

- 市民クルーズセミナー&船内見学会

日時：2016年10月27日（木）10:30～12:00

場所：博多港・中央ふ頭9号岸壁

主催：九州クルーズ振興協議会

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press-20161004-kuru-zu.pdf>

- くらしの足をみんなで考える全国フォーラム 2016

日時：2016年10月29日（土）、30日（日）

場所：東洋大学白山キャンパス

主催：くらしの足をみんなで考える全国フォーラム実行委員会

<http://zenkokuforum.jimdo.com/>

- 「地域公共交通シンポジウム in 中部」

日時：平成28年11月2日（水）13:30～17:30

会場：ウィルあいち 3階 大会議室

主催：中部運輸局

<https://www.tb.mlit.go.jp/chubu/kisya016/kousei20160930.pdf>

- 第14回 ITS シンポジウム 2016

日時：2016年11月10日（木）、11日（金）

場所：北海道大学 クラーク会館

主催：特定非営利活動法人 ITS Japan、北海道大学

http://www.its-jp.org/event/its_symposium/14th2016/

●エコモビリティライフ県民の集い 2016

日時：2016年11月14日（月）13:30～15:30

場所：ウィルあいち 3階 大会議室

主催：愛知県・あいちエコモビリティライフ推進協議会

<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/kotsu/281114ecomobi.html>

●平成 28 年度エコドライブシンポジウム

日時：2016年11月18日（金）

場所：内幸町ホール

主催：エコドライブ普及推進協議会、公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団

http://www.ecomo.or.jp/environment/ecodrive/data/ecodrive_sympo16.pdf

●第 8 回「人と環境にやさしい交通をめざす全国大会」 in 福井

日時：2016年11月27日（日）10:00～17:00

場所：福井駅周辺（AOSSA・ハピリンホール）

主催：「人と環境にやさしい交通をめざす全国大会 in 福井」実行委員会

<http://www.yasashii-transport.net/>

●エコプロ 2016（第 18 回）

日時：（1 日目）2016年12月8日（木）10:00～18:00

（2 日目）2016年12月9日（金）10:00～18:00

（3 日目）2016年12月10日（土）10:00～17:00

場所：東京ビッグサイト 東ホール

主催：一般社団法人産業環境管理協会、日本経済新聞社

<http://eco-pro.com/2016/>

